

News Release

**京都のモノづくりベンチャー支援ファンド
ニューヨーク発 モバイルバッテリー シェアリング企業への投資に合意**

Makers Boot Camp（運営:株式会社Darma Tech Labs、本社:京都市下京区、代表取締役:牧野成将、以下「MBC」）は、ジェネラル・パートナー(GP)として管理する「MBC Shisaku 1号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）の二番目の投資先として、シェアモバイルバッテリーのサービスを展開する HopLite Power（読み方:ホップライトパワー、本社:ニューヨーク市、CEO:Jordan Mayerson、以下「HLP」）に決定し、あわせて本ファンドの Managing Partnerである関信浩がHLPの取締役に就任することを発表します。

NY発のスマートフォン用バッテリーのシェアリングサービスを展開するHLPは、シェアリング用バッテリー交換を自動で行える機械の開発とサービスのプラットフォームづくりをおこなっています。すでにNY市内に10箇所の自動交換器を設置しています。街中でバッテリーの充電が必要な際に、充電済みのモバイルバッテリーを借りられるサービスは、モバイル端末を常に必要とする多くのビジネスパーソン等に支持されるサービスへ発展する可能性を秘めています。



NY市で使われているHPL社製品

HLPの来日とイベントへの登壇について：

HLPは量産化試作に関して京都試作ネット企業と開発を進めており、2017年7月末に来日します。東京と大阪で「モノづくり起業 推進協議会」が主催するイベントに参加予定です。

【東京】7/25（火）18:30～ Startup Hub Tokyo 詳細: <http://peatix.com/event/276325>

【大阪】8/2（水）18:00～ Osaka Innovation Hub 詳細: <http://peatix.com/event/277444>

HLPはグローバル進出と日本でのビジネス展開も視野に入れており、MBCを通じて日本企業との連携や事業展開の可能性を模索しており、彼らのシェアリングサービスに興味を持つ日本企業の数社と面談を行う予定です。

これまでMBCは国内外のベンチャー企業を投資と技術の面で支援してきましたが、今後はマーケティングの側面からも支援を行い、日本のモノづくりの技術と新しいビジネスプランの融合を京都から発信して参ります。

【シェアリングエコノミーについて】

民泊と言われるAirbnbやシェアライドのUberをはじめとするシェアリングエコノミーが世界を席巻しています。成長著しいシェアリングエコノミーの日本国内経済規模は2015年285億円から2020年600億円への成長が見込まれています。（矢野経済研究所調査による）

北米第一の大都市圏（人口約2000万人で、京阪神地区と同規模）であるニューヨークは、AirbnbやUberなどのシェアリングエコノミーの巨大マーケットであり、各社がサービスの提供に力を入れています。

■本件に関するお問い合わせ先

Makers Boot Camp（運営:（株）Darma Tech Labs） 担当:二神（ふたがみ）

e-mail: mari@makersboot.camp 電話: 090-5058-8905